

## 梶田先生と振り返る思い出の一コマ

Vol.2

東松山市が誕生した翌年の1955(昭和30)年4月、初めての市議会議員選挙が行われました。議員の定数は旧町村ごとに割り振られ、松山区が13人、唐子、野本、高坂の各区が5人、大岡区が2人で、旧町村をそのまま選挙区として実施されました。この時の市の人口は約3万7千人で、有権者数は約2万人、投票率は9割を超えました。

投票率9割はすごいね!

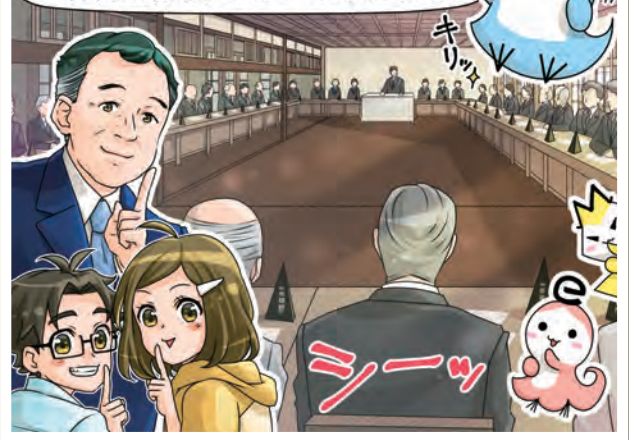


人口5万人未満の市の定数は30人という  
地方自治体の規定があったみたいだよ。

## 初めての市議会議員選挙

1955(昭和30)年

1959(昭和34)年の第2回選挙から  
全市を一選挙区とする  
現在の方式になったんだよ!



### キャラクター紹介

市内の小・中学生に配布された学習漫画『漫画でわかる 梶田隆章先生とニュートリノ』のキャラクターたちです。

ニュートリノ三兄弟



電ちゃん ミューやん タウっち

梨花(姉)



歩(弟)



梶田隆章先生



東松山市生まれ。東京大学宇宙線研究所所長・教授。1998年にニュートリノ振動の発見を発表。2015年にノーベル物理学賞を受賞。

ちょっと

## より道

かみのもとはし かみのもと  
上野本橋(上野本)



交通: 東武東上線「東松山駅」東口から徒歩約20分  
所在地: 上野本1122番地1付近

上野本橋は市内上野本地内を流れる新江川にかかる橋です。これまでは7-35号橋という名称の橋長約3メートルのとても小さな橋でしたが、新江川の治水対策としての河川改修工事によって架け替えられ、令和3年3月に完成しました。地元の皆さんにも親しみやすいように上野本橋と名づけられました。

今でも橋長約15メートルの小さな橋ですが、東松山警察署と消防署を結ぶ大事な橋です。

近くには地元新鮮野菜等を販売している東松山農産物直売所「いなほてらす」もあります。一度お出かけ際に立ち寄ってみませんか。



工事前の橋(7-35号橋)



現在の上野本橋